



# 青き楓

島高だより  
平成25年1月号

(通巻第82号)  
長崎県立島原高等学校  
編集：情報図書部

校長随想 湧水抄

## たかが「朝食」、されど「朝食」

校長 北浦 剛資



島高生の「S」は「Science」のS。朝食の摂り方にもこだわりを持ってほしい。

### ■朝食の中身に関するデータ

おもしろいデータがある。『内外教育』12月11日号からの引用。毎年、文部科学省が行う学力調査では、学習状況調査との相関から「朝食を摂っている児童生徒は学力が高い」といったように、学力が子どもの生活の在り方に深く関係していることが明らかになっている。島根県の雲南市教育委員会では、小4から中3までを対象に、この関係をさらに深めた調査を実施し、学力調査の結果と生活実態調査の相関分析を行って興味深いデータを明らかにした。朝食の中身で「主食、副菜、主菜、乳製品」を摂った子どもの学力平均は76.6点で最も高く、「主食、乳製品」の子どもが70.4点で真ん中あたり、「主食」だけの子どもは62.1点で、「欠食」の子どもは61.7点とほとんど差がなかった。つまり、欠食またはパンだけの子どもに比べて、パンにバターをつけチーズをかじると8点余り上昇し、これに肉や魚、卵、野菜や海草が加わると、さらに6点ほど上がったことになる。

### ■朝食の背景にあるもの

長崎県にもこんなデータがある。5年に一度、県教育センターが行っている「社会性・規範意識に関する調査」の中で、朝食と規範意識の相関についてクロス集計した結果、反社会的・非社会的行動に対して「悪い」と思う児童生徒の割合は、「朝食を食べる」と回答した群が「朝食を食べない」と回答した群よりも、すべての項目において高くなった。つまり、朝食を食べる方が規範意識が高いということになる。各栄養素が、学力の前提となる脳の活性化に与える影響は科学的に証明できても、規範意識に与える影響は証明しにくいかもしれない。ただ、一つ言えることは、朝食の背景には必ず家族の姿があり、朝食を摂らせるために真冬は暗いうちから起き、寒いなか準備する母親の姿が想像される。この後ろ姿こそ、規範意識を含む子どもの成長に大きな影響を与えていると考えている。



## 人助けに一役



12/22(金)の夕方に、宮崎酒店の前で倒れているおばあさんの怪我の手当をしてくれた生徒に対して、その家族の方から学校にお礼の電話がありました。ハンカチで血を止めるなど近くにいた大人の方の援助も得ながら対応し、救急車の手配までしたそうです。生徒本人は、「お礼を言われるまでもなく、ただ当たり前のことをしてだけです」と大変謙虚な態度でした。

「島原高校には、優しい生徒さんがいますね」と大変感謝されていました。



## 本格的な受験シーズン到来!

**頑張れ! 65回生** 3学年主任 吉田 英雄



出陣式

大学入試センター試験とともに、本格的な受験シーズンがスタートしました。本校では、206名の生徒が、長崎県立大学シーボルト校で実施された試験にチャレンジしました。出発に先立って行われた『出陣式』では、校長先生とPTA会長さんからの激励等をいただき、また下級生による温かい見送り等、たくさんの人に支えられていることを、改めて実感しました。本当に感謝しています。現在、生徒たちは、私立大学等の一般入試(2月初旬~)、国公立大学前期試験(2月25日)に向け、特別編成授業のもと、意欲的に学習に取り組んでいます。65回生全員の進路が確保できることを願っています。保護者の皆様には、生徒たちの健康管理など、もしばらくご協力をお願いいたします。

### いざ 出陣



先輩 頑張っ

保護者も見送り

### 頑張るぞ!



ホテルでの様子

## 平成24年度九州高等学校生徒理科研究発表大会のご案内 (「2013長崎しおかぜ総文祭」自然科学部門プレ大会)

来る2月10日(日)・11日(月)の2日間、島原文化会館におきまして、九州各県の予選を勝ち抜いてきた高等学校理科部の研究発表大会が行われます。この大会は今年8月に行われます「2013長崎しおかぜ総文祭」自然科学部門のプレ大会を兼ねています。島原高校はこの大会の事務局校を担当しており、生徒実行委員長の2年松本未来さんを中心に、県内高等学校理科部の生徒と、島原半島内の高等学校の生徒で運営します。「長崎しおかぜ総文祭」を想定したこの「九州大会」に、ぜひ足を運んでください。皆様のご来場を心からお待ちしています。

〔期 日〕平成25年2月10日(日) 14:00~開会式 15:00~18:00 研究発表・ポスター発表  
25年2月11日(月) 9:00~12:00 研究発表・ポスター発表  
12:30~生徒交流会、13:30~閉会式

〔場 所〕島原文化会館・森岳公民館

〔内 容〕物理・化学・生物・地学の4部門の研究発表(口頭)及びポスター(パネル)発表  
(島原高校も長崎県代表として地学部門で研究発表に出場します)



### 平成24年度後期 学校評価(11月実施分)

○学校評価のアンケートにつきましては、ご協力ありがとうございます。今年度後期(11月実施)分の結果について遅くなりましたがご報告いたします。すべての結果につきましては、ホームページに掲載していますのでそちらをご覧ください。ここでは、今回の結果について前回または昨年と比較しての特徴等を挙げてみます。

※評価は4段階法[4:よくあてはまる、3:あてはまる、2:あまりあてはまらない、1:まったくあてはまらない]で実施し、その4・3の割合を%表示しています。また、( )の数値は、前回・昨年度同時期との比較を示しています。

#### <前回7月調査との比較>

- (1) 生徒: ほぼすべて上昇(例年の傾向)。特に「先生の親身さ(+6.3)、施設・設備(+6.2)、授業の取組(+5.1)、進路目標(+5.9)、家庭学習(+9.9)」の項の上昇が顕著。  
※「ボランティア」の項のみ下降(-0.7)。
- (2) 保護者: 23項目中12項目が下降だが、大幅な下降はない。特に「先生の親身さ(+2.4)、進路実現の努力(+4.9)、子どもの夢(目標)(+3.1)」の項の上昇が顕著。

#### <昨年度同時期との比較>

- (1) 生徒: 「先生の親身さ(+2.8)、授業の態度(+2.7)」の項が上昇。「施設・設備(-3.6)、ボランティア(-2.5)、省エネ(-3.1)」の項が下降顕著。
- (2) 保護者: 23項目中10項目が下降したものの顕著な下降はない。顕著に上昇したのは、「先生の進路実現の努力(+5.8)」の項。

#### <評価が低い項目(80%未満)>

- (1) 生徒: 家庭学習[58%]、ボランティア[63%]、省エネ[76%](例年の傾向)
- (2) 保護者: 心の教育[79%]、健康管理[79%]、親身な相談[78%]

以上ですが、これらの結果について、昨年末に各分掌・学年等で細かく分析し、今後の改善策等の話し合いを行い、学校全体としてよりよい教育を目指しているところです。今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。



### 2月行事予定



- |  |   |
|--|---|
| 1日(金) 月曜日の授業                                       | 12日(火) 雲仙100年の森卒業記念植樹                     |
| 2日(土) トップレベル模試(1・2年希望者)<br>東大模試(2年希望者)<br>土曜講座(3年) | 13日(水) 地学研究発表(1年理数科)                      |
| 4日(月) 推薦入学者選抜検査<br>【生徒は自宅学習】                       | 14日(木) 学年末考査時間割発表(1・2年)                   |
| 5日(火) 選挙啓発・租税教室(3年)                                | 15日(金) PTA評議員会・専門委員会                      |
| 6日(水) シオパーク講座(1年)                                  | 16日(土) 土曜講座(全学年)<br>小論文模試(2年)             |
| 7日(木) 月曜日の授業                                       | 19日(火) 消費生活支援講座(3年)                       |
| 8日(金) 公務員模試(2年希望者)                                 | 21日(木) 学年末考査(1・2年 ~26日)                   |
| 9日(土) 土曜講座(1・3年)<br>進研マーク模試(2年 ~10日)               | 23日(土) 土曜講座(3年)                           |
| 10日(日) 九州理科研究発表大会(~11日)<br>【総文祭プレ(自然科学部門)】         | 25日(月) 国公立大前期試験                           |
|  | 28日(木) 大掃除<br>卒業式予行<br>卒業記念品贈呈式<br>同窓会入会式 |



### 島原高校エコスクール活動

事務部 原口 博光

長崎県では、全庁的に第3次エコオフィスプランの策定により省エネ活動を実践しています。電気・水道・ガスの使用量を平成22年度対比で3%以上削減するのが目標です。本校は独自に「エコスクール活動」と名称を掲げ、生徒会の呼びかけによる省エネ活動に取り組んでいます。本年の活動では電気使用量のみが削減できています。しかしながら事務室では積極的に、消耗品はエコマーク商品を、電気機器備品更新の際は省エネ製品を厳選し購入しています。また、先月より学校から出る「シュレッダーごみ」を分別して、専門の故紙回収業者へ依頼し、可燃物ごみの削減に努めています。今後も継続的な省エネ活動に、ご理解・ご協力をお願いします。

活動比較	電気(kwh)	都市ガス(m3)	水道(t)
平成22年度	216,193	182	5,987
平成23年度	195,629	161	6,463
平成24年度	197,346	206	7,917
比較(増減)	(H22) 8.7% ↓	(H22) 13.2% ↑	(H22) 32.2% ↑
	(H23) 0.9% ↑	(H23) 28.0% ↑	(H23) 22.5% ↑

#### ゴミの分別



### 主な部活動成績

○剣道部男子 **剣道部 全国選抜県予選 アベック優勝**

第13回全国高等学校よさこい高知国体開催記念大会  
団体 第3位

第21回中地区高等学校学年別大会  
1年の部 **優勝** 牧島凜太郎  
**準優勝** 松本 善矢

2年の部 **優勝** 山崎 将太  
第3位 上村 貴弥  
// 山崎 英

第22回全国高等学校選抜長崎県予選大会  
団体 **優勝 (全国大会出場)**  
最優秀選手 上村 貴弥  
優秀選手 山崎 将太

○剣道部女子  
福岡大学附属大濠高等学校剣道部創部50周年記念大会  
団体 第3位

第21回中地区高等学校学年別大会  
1年の部 **優勝** 進藤 暖佳  
第3位 池田安香音

2年の部 **準優勝** 土居 裕佳  
第3位 濱田 栄美

第22回全国高等学校選抜長崎県予選大会  
団体 **優勝 (全国大会出場)**  
最優秀選手 進藤 暖佳  
優秀選手 山本 杏里

○レスリング部  
第23回ひむか杯高等学校九州選手権大会  
団体 第3位

個人  
カデットの部  
54kg級 **優勝** 伊藤 奨  
69kg級 **優勝** 本多 正龍

ジュニアの部  
60kg級 **準優勝** 永石 洸  
最多フォール賞 伊藤 奨

○バスケットボール部女子  
第3回島原市協会長杯大会 **準優勝**

